

議事録

作成日

平成 29 年 2 月 24 日(金)

作成者

菌部 英明



打合せ名

平成28年度第3回 原子力人材育成・確保協議会推進会議

開催日時

平成 29 年 2 月 24 日(金) 15:00～16:00

開催場所

東海村産業・情報プラザ 3階会議室

現在会員数

普通会員:14 特別会員:18

出席会員数

普通会員:14 特別会員:4

出席者
(※順不同)

(株)アセンド 総務部長:赤澤 道夫

東京ニュークリア・サービス(株) 営業本部 係長:菊池 康弘

原子力エンジニアリング(株) 総務部 総務課長:黒澤 教充

(株)千代田テクノル 総務部 人事課:渡辺 竜哉

検査開発(株) 総務部 総務課 主管:黒澤 聡一

東海村 村長公室長兼まちづくり推進課長:箭原 智浩

(株)アトックス 東海営業所長 大竹 光夫

東海村 村長公室 まちづくり推進課 課長補佐:大道 雄治

(株)アトックス 東海営業所 主事:小島 正男

東海村 村長公室 まちづくり推進課 係長:松尾 一臣

エイ・ティ・エス(株) 取締役営業部長:田山 透

東海村 村長公室 まちづくり推進課 主任:松崎 真吾

エイ・ティ・エス(株) 営業課長代理:大部 卓也

大洗町 町長公室 政策推進係 企画員:内藤 裕之

日本アドバンステクノロジー(株) 勤労部 人事課主任:清水 守

東北大学 准教授:小無 健司

(株)E&E テクノサービス 取締役:小澤 均

(株)ひたちなかテクノセンター 常務取締役:江尻 一彦

(株)NESI 取締役:宮下 誠

(株)ひたちなかテクノセンター 課長代理:菌部 英明

(株)パスコ 企画部長:徳永 博昭

(株)ひたちなかテクノセンター コーディネーター:川手 清男

(株)関東技研 事業開発部長:長山 忠司

(株)ひたちなかテクノセンター コーディネーター:坂本 昇一

(株)ナイス 総務部長:内藤 直人

(株)ひたちなかテクノセンター 事務:桑原 美歩

東興機械工業(株) 代表取締役:相澤 祐一

水戸公共職業安定所 業務部長:松永 勝典

決定事項

1. 来年度事業計画について

- ・今年度は採用担当者向けのセミナーを開催したが、来年度は新人社員もしくは中堅社員向けの社員育成セミナーとして開催する。
- ・進路指導の先生に会員企業を理解していただくために、工業高校の進路指導室の担当者を集めた原子力施設見学会と会員企業の交流会を開催する。
- ・中途向け就職面接会は、来年度は東海村商工会と共催で東海全体の企業を対象とした就職面接会とし開催する。
- ・東京都市大学での原子力企業研究セミナーは、今年度 3 月に説明会を実施するが、採用活動は年々早まる傾向にあり、2 月に原子力企業研究セミナーとして開催する。
- ・原子力産業インターンシップは、今年度の実施状況、工業高校進路指導室のヒヤリング、就労意識調査アンケートから、夏休みと冬の開催要望が多く、高専大学向けは夏休みと 1 月～2 月の2回、高校は夏休みと 12 月の 2 回で開催予定。
- ・勝田工業高校原子力研究セミナーは今年度と同様 3 月に開催する。
- ・茨城大学での説明会を 2 月に開催する。

2. 来年度予算について

- ・負担金は今年度と同様 10 万円。
- ・新規事業として社員育成セミナーに 10 万円、高校進路指導室交流会に 25 万円を計上。

3. 役員改選について

- ・年度ごとの各社持ち回りで役員を出すこととなっており、来年度は、会長に原子力エンジニアリング(株)の石田代表取締役社長、副会長に検査開発(株)の外山代表取締役社長、監事に(株)アトックス東海営業所の大竹所長。

議 題

1. 報告

① 新規入会会員について

特別会員：東京都市大学工学部原子力安全工学科/大学院工学研究科共同原子力専攻が新規入会。

② 原子力産業セミナー2018について

- ・(株)アセンド、原子力エンジニアリング(株)、検査開発(株)、エイ・ティ・エス(株)、日本アドバンステクノロジー(株)、(株)NESI、(株)ペスコ、(株)ナイス、東興機械工業(株)の9社参加。
- ・説明は30分/回の時間制とするが、当日の状況をみて柔軟に対応する。
- ・学生に説明会チェックシートを配布し説明した企業に確認サインを記入する。
- ・説明会チェックシートと交換にスタンプラリーチケットを学生に渡す。
- ・ブースの配置は抽選とし開催時間中の入替は行わない。
- ・荷物の会場送付は、アイヴィル創業支援室に各社梱包して持ち込んで事務局でまとめて発送。
- ・荷物の返送は、会場内の荷物カウンターに持ち込んで各社で発送。
- ・A1展示パネルは事務局で用意し、会場への送付・返送も事務局が行う。
- ・会場は台車の使用不可。

③ 東京都市大学：学内合同企業説明会について

- ・(株)アセンド、原子力エンジニアリング(株)、検査開発(株)、エイ・ティ・エス(株)、(株)アトックス東海営業所、(株)NESI、(株)ペスコ、(株)ナイス、(株)千代田テクノルの9社参加。
- ・企業プレゼン、個別面接会の順で開催する。
- ・12時に集合し、12時～13時半の間に個別説明会の準備をする。
- ・各社、プレゼンのテーマ「当社のミッション」か「当社の強み」のいずれかにする。
- ・プレゼンの順番はブースの順番とする。
- ・個別説明会の教室には電源をとるところが4か所しかなく、なるべく電源の長持ちするノートPCを各社用意する。
- ・学生の申込状況は2名、申込期限は3月3日。原子力産業セミナーのときにチラシを配布して学生を集める。
- ・連絡カードとは、学生に連絡先を書いてもらい企業に渡すもの。

④ 大好きいばらき合同企業説明会について

- ・(株)アセンド、原子力エンジニアリング(株)、検査開発(株)、(株)ペスコ、(株)ナイスの5社参加。
- ・2社ずつ30分間隔で交代。
- ・説明会での資料・PC等は各社で発送・返送する。

⑤ 勝田工業高等学校原子力研究セミナーについて

- ・「協議会の紹介」、「講演」の順で開催。
- ・「協議会の紹介」のところで企業の紹介を行う。
- ・「講演」は日本原子力産業協会で行ってもらう。

2. その他、意見等

事業計画について

- ・学生が集まる保証がなくても、地元茨城大学での説明会を実施すべき。
- ・茨城大学の先生によると、先生が授業の一環として学生を説明会に動員するのは困難とのこと。
- ・茨城高専では、ホームルームの時間を利用してセミナーを今年度開催した。来年度も開催予定。
- ・総会、推進会議を計画に入れておくべき。

定期総会の開催日について

- ・4月17日か19日で開催予定。各社持ち帰って検討。

気仙沼視察について

- ・今年度の実施は困難。

東海村からの連絡

- ・来年度予算として東海村では、インターンシップで4回計上している。国からの交付金を活用して協議会の運営費とインターンシップ開催費用に充てる予定。
- ・今年度、就労意識調査として高校生約7千人、高専生約3千人、大学生約2千人を対象にアンケートを実施し現在まとめの作業中。傾向として、高校生は「家から通えるところに就職したい。」などの回答あり。

	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の事業内容の評価次第で来年度の事業内容の変更を考えていく必要もある。 <p>㈱ペスコからの連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労意識調査、インターンシッププログラムの構築について受託して、現在鋭意まとめ中である。これらの結果を踏まえて事業計画の提案をしていきたい。 <p>ハローワークからの連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生については6月1日以降(今年度は6月20日以降)に求人受理、7月1日以降 事業主への求人票返戻となる予定。受理説明会についても今年度より早まる予定。 ・今年度は、11月21日に高校生向けの就職説明会を開催したが、来年度は早まる可能性あり。 <p>大洗町からの連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会会員企業にとって有益な情報があれば協議会を通じてお知らせしていきたい。 <p>東北大学からの連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は経産省の事業で8月に2事業、文科省の事業で1月に1事業開催した。来年度も同様に開催したいが、開催時期については5月ごろに決まる予定。
--	--